南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ（日記の一種：掲載許可済み）からの転載です。全て南相馬市関係の方（滞在の方・避難された方等）です。**内容は個人の意見であり公のものではありません**、同じ市民同士の生の意見としてお読み頂ければ幸いです。**不定期発行**です。

編集・発行　NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、協力・印刷・配布：長岡大学、同学生有志、長岡技術科学大学ボランティアサークル、飯田ボランティア協会、山古志村のマリ　配布避難所：新潟県長岡市内・湯沢町内・見附市内・小千谷市内、長野県飯田市内・豊丘村内、福島県福島市内ほか

新聞 PDF 置場　http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html

原発問題

えび父さんの日記 2011/04/17 21:11

http://ebi.tou3.com/Entry/43/

原発の今後の予定についてようやく見解が出てきました。
東電が出してきた工程に関してはある意味順等と言うか、現状でしっかり考えられた物だと思います。
ただ、なぜもっと早く出せなかったのかと疑問は残りますが、出てきた分だけましなんでしょうかね。
一作業員の立場で見ても、年内には何とか収束させられるだろうと思っていたので、工程を発表したからには、東電含め自分たち作業員も工程通りに進むよう頑張るしかないですね。
そうしないと、周辺地域に住んでいる人達に希望を与えられないし、復興も出来なくなってしまいますからね
工程通りに進めば年内には屋内退避区域の設定が解除される可能性も高くなるし
（といっても、また爆発等の事故により放射能が飛散する事になるとダメですが・・・）
20キロ圏内にしても、帰宅して良い時期のめども立つようになる事を考えると、ほんの少しですが希望が見えてきたように思います。
工程では6ヶ月をめどに発表されましたが、実際には3ヶ月が勝負になると思います。
冷却装置が問題なく動き、格納容器が水の中に居る状態を継続しつつ冷却が進むようになれば
高濃度の放射能の飛散を抑えられますから、農作物や海洋への汚染も抑えられ、復興に向けた動きも加速する事になると思います。
今、避難されている方は、色々と大変な生活を強いられて居ると思いますが、事態の収束へと向けて、牛歩の歩みではありますが進んでいます。
今、自分は現場に入ってませんが、大勢の人達が色々な思惑を持って現場で作業しています。
でも、皆の心にある共通の思いは「原発を収束させる」であると信じてます。
なので、国民の皆さんは現場で必至で作業をしている作業員の方達を信じ、見守って居て下さい。
自分が言っても説得力皆無ですが、必ず原発は収束します。必ず家に帰れる日が来ます。
その為に現場で頑張っている作業員達が居る事を忘れないで下さい。

##

誰に文句言うたらええん？

東北の関西人　被災者と被災地で働く全ての人がまた普通の生活に戻れますように。2011/04/17 21:11

http://ameblo.jp/morimarion/entry-10865353236.html#main

私らが何したって言うねん
人が、動物たちが
なんで死ななあかんねん
家族と離れなあかんねん
もう会えなくならなあかんねん
大好きなものを見捨てなあかんねん

こんなん
こんなん間違ってる
絶対間違ってる
誰に怒ったらええん？
何に憤ればいいん？

どうすれば全部返ってくるん？
教えてよ。
返してよ。
ひとつ残らず全部返してよ。

##

東日本大震災（Vol.04　震災直後の我が家）

第一子と猫、時々　結婚＆コラム

大地震に臆する事無く、3 月 17 日無事に第二子が産まれました(≧ε≦)

http://blogs.yahoo.co.jp/pure_mamotec/37344632.html

2011/4/18(月) 午後 4:19

我が家にはウチの母親が連れてきた(一緒に一時避難中)猫が二匹いますが、先週の日曜日に無事に三びきの子豚ならぬ三びきの仔猫を産みました
仔猫は『ふにゃふゃ』って言いながらおっぱいを探しております
まだ目が開いていないし、産んだ母猫がスコッティッシュホールドの雑の為、仔猫の耳もなんとなくひっくり返っています。
そんな仔猫を見ながらオイラの母親は大好きな酒を毎日かっくらって(飲んで)います
何せ、『猫も一緒じゃ無きゃそっちになんて行かねぇ(避難しねぇ)』っていうくらい(笑)
息子を脅迫してどーすんだ、この母は　まぁもちろん猫好きなオイラは快諾したのは言うまでもありませんが

###

わたしは…

ありがとう　被災者になって学んだこと、考えたことなどを毎日かいていきます。 大変だけどありがとうを忘れないでいよう。

http://ameblo.jp/kanasanndoo/entry-10864770513.html

2011 年 04 月 17 日(日) 23 時 25 分 15 秒

こんにちは、キャナです。
今、引越しの準備をしています。
掃除をしているとき、ふと、気がつきました。
私は泣いていました。
薄暗い部屋、疲れた様子の母をみて申し訳ない気持ちでいっぱいです。
わがままを言って郡山まで連れてきてくれました。
ただ合唱をしたい。
私がずっと、何年間もおさえてきたこの思いを察してくれて物件を探してくれました。
私はなんという親不孝者なのでしょう。
でも母は「なら、私が後悔しないように合唱を頑張りなさい」と言ってくれました。
そう言われたら…ひたすら頑張るしかないですね。
友人達の分まで、厳しくたってやってやります!!
それが私が出来る精一杯の恩返しだから。
いつか、新潟でも歌いたいものです(￣ω￣)

###

南相馬市から4月18日　サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を経営しています。 新鮮な話題をお届け！　2011-04-18 19:12:14

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/eb8412babfacb0b1a7bbcf12166ce653

まだ、まだ、入荷する商品の種類が少なく品揃えできません。特に洋日配の商品が揃いません。しかし、お客さんの買い物の様子が落ち着いてきたように思います。買いだめをするようなこともなくなっているようです。ガソリンもそうでしたが、いつ店が開くかわからないと不安になり、朝早くから並んでガソリンを入れていましたが、店が一日置きであっても、どこかで開いているようになってくると、並ぶこともなく、普通の状態に戻っています。当店も今、日曜日、お休みをいただいておりますが、平日は多くのお客様に利用していただいておりますが、これも、大型店が休業しているからで、今現在、当店の出来ることの限りを精一杯やらせていただいております。

今日、妻のお姉さん夫婦が福島の避難先から、来ました。家は楢葉町木戸です。20k圏内です。福島から木戸へ行って来たそうです。当店の為に保管してあるお米、モチ米を持ち出すために、下見に行ってきたそうです。途中道が陥没していたりして、回り道しながら、行ったそうです。途中、20k地点に警察がいて、検問していたそうですが、事情を話したら、通してくれたそうです。現在は10k圏内は無理でも20k周辺だったら、入れるみたいです。もちろん、放射能の危険を認識して、自己の責任において行くことが大前提ですが、牛、豚など家畜の世話に行ったり来たりされている方もいるようです。ただ、聞くところによりますと、そういったことでは、管理できないので、一時帰宅させた後に、20kか10kかはわかりませんが、法的に入れないような措置をするとの噂が聞こえてきています。お米救出作戦早くしないと、間に合わないかと考えています。

昨日、官房長官が南相馬市に来たそうです。いいのか悪いのか、なんだか政治家が来た後に地元にとって良くないような措置が取られるような気がしてなりません。危惧であって欲しいですが、前にも民主党の議員だけでなく、自民党の谷垣総裁もきましたが、何か良くなったわけでもなく、飯館、南相馬の一部、川俣の一部、浪江の一部地域が計画避難になりましたが、政治家さん

達が来ていた当時には、どんな見解でこの地域を見ていたのか、不思議です。危険を認識していたのなら、なぜ地元に教えないのか、知らせないのか、今になってしまったのは、どうしてなのか、どの政治家も言いません。どの情報が正しいのか、信じていいのか、わからないのが、せつないです。
放射線　南相馬市錦町(保健所)　0.56　南相馬市高見町(市立病院)　0.30

##

鎮魂　・・・　同室の避難仲間が亡くなりました

負けてらんにぇ　！　みんなでなんとかすっぺ　！！

南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した者たちの現地報告です。　2011-04-18 19:14:16

http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/be6edaa784d55370f9b7c8ab8fcebdaa

昨夜　同室の避難仲間が亡くなりました。

還暦を過ぎた彼と老母二人の避難生活です。
歩行が不自由なわが子を献身的に介護する母は
腰が曲がり　小さく見えるほどです。
時折する激しい咳き込みのほかは　寡黙な毎日でした。
「　どうです？　つらくありませんか。　お手伝いできますよ　」
「　よろしく　・・・　」
何度か楽になるよう　お手伝いすることもありました。
・・・　驚くほど大量の吐血でした。
タタミに　着衣に　顔に　・・・
今野医師がかけつけ　・・・　てきぱきと診察をすすめます。
「　おねがいします　」老母は　・・・　私にいいました。
広がる血を
かきあつめるように
おしかくすように　およぐ手
「　まもなく救急車がきますからね、きれいにしておきましょうよ　」
濡れタオルで　ていねいに　顔も　のども　手も　・・・
ていねいにふきとりました。

走り去る救急車に　深々とおじぎをしました。
それが　・・・　別れになりました。

ときおり「　帰りたい　」ともらしていましたから
・・・　無念だったと思います。
彼は　原発直近　南相馬市小高区　・・・　同郷の人です。

＊　午後　鎮魂の写真を撮りたいと出かけてきました。

##

ひとりじゃない。 相双ゆたどさ　ゆったりが、どっさり。～ふくしま相双～　(2011.04.18 04:00)

http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/2735.html

青空の広がった 4/17 日曜日の南相馬市。
小高出身の石川　善之さんが活動を共にする皆さんと南相馬市原町区の大町駐車場で屋内退避されている市民の皆さんに激励の BBQ を開催してくれました。

石川さんの、地元企業に勤める同級生協力のもと
この日、「メディアに取上げられることの少ない南相馬へ自分達が」と南相馬まで来ていただいたメンバーには音楽集団カイキゲッショクの HIRO さん。Before Christ Butterfly の Billy さん。サニーさん。電撃ネットワークの三五 十五さん。『凶気の桜』などの薗田賢次監督。 サーフィンやキャンプに南相馬市の海岸を訪れていた真木 蔵人さん。そして AI さんや、サポートしていただいたスタッフの方々。

口先だけの言葉は意味がない。と
提供するだけの BBQ ではなく、皆さん一緒にみんなで焼きましょう。と　呼びかけてもらいました。

県や市役所職員のせいでは決してない
先行きの見えない屋内退避を強いられる市民の皆さんも大勢集まりこの時ばかりは、外に出て笑顔を浮かべることができました。

真木 蔵人さんは『今度は海で再会しましょう』と力強くメッセージ。
あの松林に囲まれた、きれいな砂浜をとり戻しましょう。

お布団をお届けさせていただきました。

おぢや元気プロジェクト　ホームページもご覧ください♪
http://www.ojiya-genki.jp/　2011/4/17(日) 午後 9:57
http://blogs.yahoo.co.jp/ojiya_genki/28518739.htm

朝5:30分にOGP事務局を出発
皆様の善意に支えられながら、今日は敷布団・布団カバー・枕40組お届けしました。

運んでくださった方が「敷布団のありがたみが初めて分かりました。」とおっしゃっておられました。

そうですね、日頃は何もなければ、気持ちよくいつものお布団で休むことができたんですよね。 これで、少しでもお疲れが取れて下さいますように願っております。

今日、南相馬市に到着したのがお昼の 12 時前くらいでした。
市役所の玄関には、報道陣がゾロリ・・・？。なぜかしらと思っていると枝野官房長官がいらっしゃいました。
桜井市長さんとのお姿を一枚撮らせていただきました。
先日OGPが南相馬市への応援メッセージの横断幕をプレゼントさせていただきましたが。市役所の1階のロビーに掲示していただいておりました。
「夢と感動・勇気と希望を！」「ガンバレ！南相馬市！」
このメッセージを見た方々がみなさん元気になってくださるといいな～。 いつまでも応援しております。
帰る前に、海のほうへ行き地震と津波の被害が大きかった地域を拝見させていただきました。
その後、あづま総合体育館でスクリーニング検査を受け問題なく帰ってきました。
福島西IC～暫く15キロの渋滞でした。工事中のためです。 夜9時にはOGP事務局に到着いたしました。

##

編集より　ご不幸記事、他人事ではありません。　合掌